

2025(令和7)年度
認定看護師教育課程

特定行為研修を組み込んでいる教育課程(B課程)

募集要項

〈がん放射線療法看護〉

〈がん薬物療法看護〉

〈緩和ケア〉

目 次

| | | 頁 |
|-------------------------|---------------------|----|
| I. 教育課程 概要 | 1. 教育理念 | 1 |
| | 2. 教育目的 | 1 |
| | 3. 教育(開講)期間と募集課程・人員 | 1 |
| | 4. 年間スケジュール | 2 |
| II. 受験 概要 | 1. 受験日程 | 3 |
| | 2. 受験に際しての注意事項 | 4 |
| III. 出願手続き | 1. 出願資格 | 5 |
| | 2. 出願書類・方法 | 5 |
| IV. 入学手続き | 1. 入学手続きおよび学納金 | 6 |
| | 2. 特記事項 | 6 |
| V. 各分野の概要 (カリキュラム等) | 1. がん放射線療法看護分野 | 8 |
| | 2. がん薬物療法看護分野 | 9 |
| | 3. 緩和ケア分野 | 10 |
| ・久留米大学認定看護師教育課程入学試験場案内図 | | 11 |
| ・久留米大学 旭町キャンパス | | 12 |

I. 教育課程 概要

1. 教育 理 念

【久留米大学の教育理念】

真理と正義を探究し、人間愛と人間尊重を希求して、高い理念をもった人間性豊かな実践的人材の育成を目指すとともに、地域文化に光を与え、その輝きを世界に伝え、人類の平和に貢献することを使命とする。

【認定看護師教育課程】

多様化する国民の健康へのニーズに応えるために、高度専門化する保健医療活動において質の高い看護を實踐できる認定看護師を育成し、社会に貢献することを使命とする。

【特定行為研修】

特定の看護分野における地域医療及び高度医療のニーズに応えるために、ケア・医療を俯瞰し、安全で確かな特定行為を實踐できる人材を育成し、チーム医療に中心的に貢献することを使命とする。

2. 教 育 目 的

特定の看護分野ならびに特定行為において高度で専門的な知識及び実践力とともに、倫理観、教育・調整能力を身につけ、保健医療福祉活動において看護活動の質の向上に資する人間性豊かな認定看護師を育成する。

3. 教育（開講）期間と募集課程・人員

■ 教育期間（開講期間） 12か月（2025年4月～2026年3月）

■ 募集課程・募集人員

| 教育課程（分野） | 募集人員 |
|-----------|------|
| がん放射線療法看護 | 10名 |
| がん薬物療法看護 | 20名 |
| 緩和ケア | 30名 |

* 特定行為区分「栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連」を組み込んでいます。

* 教育課程修了者は、公益社団法人日本看護協会が実施する認定看護師認定審査を受験する資格を取得できます。また、厚生労働省の特定行為研修修了証が授与されます。

4. 年間スケジュール

| 2025年 | | | | | | | | | 2026年 | | |
|--------|----|----|--------|----|----|-----|-----|-----|-------------------|----------|----------|
| 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| eラーニング | | | 集合教育*1 | | | | | | 臨地実習*2 (認定・特定) | 統合 演習 | 修了 試験 |

*1. ・集合教育期間中は、久留米大学認定看護師教育センターで講義・演習・特定行為実習等を履修します。

*2. ・臨地実習は、認定看護分野の実習と特定行為区分の実習を行います。

- ・認定看護分野の臨地実習は、認定看護分野ごとに定められた実習施設の要件を満たす医療機関で行う予定です。

- ・特定行為区分の臨地実習は、原則として受講生の所属施設で行う予定です。

特定行為は、研修終了後に継続して指導者の指導を受け、各施設の体制に即した特定行為の実践基盤を持つことが重要です。当課程も所属施設（もしくはその地域の病院など）を「協力施設」として臨地実習を行うことができるようにサポートを行います。

<参考ホームページ>

特定行為研修制度に関する詳細な情報、全国の指定研修機関の情報等は、下記ホームページにおいて確認できます。

- 看護師の特定行為研修制度ポータルサイト（公益社団法人 日本看護協会）

II. 受験概要

1. 受験日程

| | |
|------|-----------------------------------|
| 出願期間 | 2024年11月11日(月)～2024年12月11日(水) *必着 |
| ↓ | |
| 試験日 | 2025年1月11日(土) |
| ↓ | |
| 合格発表 | 2025年1月29日(水) 午前10時 |

1) 試験科目・科目別時間割 (各教育課程共通)

| 時間 | 試験科目 | 内容 |
|------------|------|--|
| 9:30～11:00 | 専門科目 | 【選択式問題】 ・がんの理解に必要な基礎知識およびがん看護に関連した基礎知識を問う。 【記述式問題】 ・がん治療・看護を取り巻く臨床現場・社会情勢に関連する事項を問う。 ・がん患者・家族および医療従事者を取り巻く課題に関する思考を問う。 |
| 12:00～順次 | 面接 | 【段階評価】 個別に行います。 |

2) 選考方法 上記による総合評価で合否を判定します。

3) 試験会場

* 久留米大学旭町キャンパス 看護学科・医療検査学科1号館 試験会場案内図
(巻末参照)

〒830-0003 福岡県久留米市東櫛原町 777-1
Tel (0942) 31-7714

4) 入学検定料 50,000円 納入された入学検定料は原則として返還しません。

5) 繰り上げ合格発表 合格者の入学手続き状況により欠員が生じた場合、繰り上げ合格者を発表することがあります。

6) 合格発表日時 2025年1月29日(水) 午前10時

- (1) 合格者には、合格通知および入学手続に必要な書類を個人宛に郵送で通知します。
- (2) 合格者の受験番号をホームページに掲載します。(http://ninteikango.kurume-u.ac.jp)
掲載期間：2025年1月29日(水) 午前10時～1月31日(金) 午後4時
- (3) 電話・FAXおよびメールでの問い合わせには一切応じませんので予めご了承ください。

2. 受験に際しての注意事項

1) 筆記試験

- (1) 試験当日は、午前9時10分までに試験室へ入室し、各自の受験番号に着席してください。
着席したら、受験票を机上の見やすい所に置いてください。
- (2) 試験開始後20分を過ぎると入室できません。時間に余裕をもって試験場に到着してください。
なお、入学試験用の駐車場はありません。
- (3) 持参するもの
 - 1) 必ず持参するもの
 - ① 受験票
 - ② HB黒鉛筆、プラスチック製の消しゴム
 - ③ 不織布マスク(必ず着用をお願いします)
 - 2) 上記1)以外に、試験時間中、机上に置けるもの
 - ① 鉛筆削り(電動式・大型のもの・ナイフ類は除く)
 - ② 時計(辞書や電卓等の機能があるもの・秒針音がするもの・大型のもの・携帯電話等の時計表示は使用を認めません)
 - ③ ハンカチ(無地のもの)・ティッシュペーパー(中身のみ取り出したもの)・目薬
 - 3) 上記2)以外に試験時間中に使用できるもの
 - ① ひざ掛け(無地のもの)
- (4) 試験開始後は、その科目の問題用紙と解答用紙の回収が終わるまで退室できません。
- (5) 試験会場へ入室する前に、携帯電話など音の出るものはすべて電源を切ってください。

2) 面接

- (1) 各面接室で各々受験番号順に一斉に開始するので、開始時間までに定められた控室へ入室してください。
- (2) 面接が終了した受験者は、特に指示がない限り随時帰宅できます。

3) その他

- (1) 当日の昼食は各自でご用意ください。試験場内に食堂・売店などはありません。
- (2) 試験前日に試験場を下見される場合、建物内には入れませんのでご了承ください。
- (3) 感染症予防対策として、当日はマスクの着用と手指消毒を行ってください。感染状況によって変更になるときは、ホームページに掲載いたします。

Ⅲ. 出願手続き

1. 出願資格 下記の項目 1) ～ 3) に該当する者。

- 1) 日本国の看護師免許を有すること。
- 2) 上記免許取得後、通算 5 年（60 か月）以上^{注1)}の実務研修^{注2)}を有すること。
- 3) 2)のうち通算 3 年以上^{注1)}は特定の看護分野（認定看護分野）の実務研修を有すること。
8～10 ページ「V.各認定分野概要」に記す実務研修の要件を満たしていること。
- 4) 本課程の受講前に特定行為研修を修了し、認定看護師教育を受ける方の入学要件は、2) 3)と同様である。

注1) 通算年数については、2025 年 3 月 31 日時点とする。

入学時点で入学要件を満たしていることを確認できない場合は、入学取り消しとなる可能性があります。

注2) 実務研修とは、看護実務経験を意味する。

2. 出願書類・方法

1) 出願書類

出願書類および出願書類の記載についての注意事項はホームページに掲載しております。当センターホームページから、出願書類記載についての注意事項と出願書類をダウンロードしてください。

(URL : <http://ninteikango.kurume-u.ac.jp/applicant/index.html>)



2) 出願方法

- (1) 提出書類を取り揃えて封入し「〇〇分野 願書在中」と朱書きで明記の上、出願期間内に レターパックプラスで郵送（締切日必着）してください。
- (2) 封入の際は、出願書類チェック表（様式 13）で書類が揃っているか確認してください。
- (3) 出願資格を満たしていない場合、あるいは記載不備が多い場合には、出願不受理として出願書類一式を返送します。電話確認で対応可能な記載不備については、連絡先として記載された電話番号に問い合わせる場合があります。
- (4) 偽造した出願書類を提出、または虚偽の記載が含まれていた場合は、出願を取り消します。
- (5) 出願後に、災害や不慮の事故等により当日の受験ができなかったとしても、追試験等の特別な措置にはお応えできません。

3) 受験票発行

受験票は、願書受付締切後、送付いただいた返信用封筒で送付いたします。

2024 年 12 月 26 日（木）までに受験票が届かなかった場合は、至急下記へご連絡ください。

○連絡先：久留米大学医学部看護・医療検査学科事務室

電話：0942-31-7714 平日 8：30～12：00 13：00～17：00

IV. 入学手続き

1. 入学手続きおよび学納金

1) 入学手続き締切日 2025年2月21日（金）午後5時必着

合格通知を受けた方は、本学所定の書類及び指示に沿って、上記の締切日までに入学手続きを完了してください。締切日までに入学手続きが行われなかった場合は入学辞退とみなします。

2) 学納金 ※各教育課程共通

| 入学金 | 授業料 | 計 |
|----------|-------------|-------------|
| 50,000 円 | 1,000,000 円 | 1,050,000 円 |

- ・所定の振込用紙を使用し、受験者ご本人名で振込みをしてください。
- ・所属ご施設が施設代表者名で振り込まれる場合：
 - ①受験番号と受験者氏名も必ず付記してください。
 - ②入学検定料振込依頼書に記載する住所は施設の住所で構いません。
 - ③銀行窓口振込でない場合、様式9のA票は「送金証明書」等振込んだことが分かるものの写しに代えて提出可能です。
- ・入学検定料及び授業料は課税対象です。
- ・一旦納入された学納金は返還いたしません。ただし、入学辞退者から2025年3月31日（月）午後5時までに書面による申し出があった場合は、授業料を返還します。
なお、入学手続き後に入学辞退をされる場合は看護・医療検査学科事務室（0942-31-7714）へご連絡ください。

3) 利用できる教育訓練給付制度等について

当認定看護師教育課程は文部科学大臣認定「職業実践力育成プログラム」(BP)の認定を受けています。また、厚生労働省の「専門実践教育訓練講座」の講座指定に認定されています。

両制度の詳細や手続きに関しましては、下記URLもしくはQRコードをご覧ください。

教育訓練給付制度等を活用される場合は、入学前の手続きが必要となりますのでご注意ください。

【個人対象】



Brush up Program
for professional



URL:https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/bp/index.htm

厚生労働省 教育訓練給付制度



URL:https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/jinzaikaihatsu/kyouiku.html

2. 特記事項

1) 必要経費

在学期間中の教材費、書籍代、通学および臨地実習に係る交通費・宿泊費等の費用については、学納金とは別途、個人負担になります。必須書籍代等については、入学後にお知らせします。

2) 個人情報の取扱いについて

- (1) 出願書類に記載された個人情報は、本学における出願処理、書類不備などの連絡、入学試験の実施、可否の通知・連絡、入学手続に関する書類の送付・連絡に使用します。
- (2) 本学は、上記の個人情報を各種統計資料作成に利用しますが、統計資料の公表に際しては、個人が特定できないように処理します。

3) 教育課程中の学修について

教育課程中は、講師等の都合により土日、祝日でも授業を行う場合があります。また授業以外でも個人やグループワークでの課題学習などで、自分の時間を使う必要があります。教育課程中は学業に専念できるよう準備してください。

4) 履修免除について

本課程の受講前に特定行為研修を修了した方については、当学では履修免除、減額等の対応は
おこなっておりません。

5) 過去の入学試験問題開示について

当ホームページでは、過去の入学試験問題の一部を開示しています。
試験対策にご活用ください。

6) 試験結果の開示

受験者のうち試験結果の開示を希望する方には、入試成績を以下のとおり開示します。

(1) 開示請求者：受験者本人に限ります。

(2) 申込方法

①申し込み期間：出願期間と同じ

※期間外の申込は一切受付できませんので、ご注意ください。

②申込方法：以下必要書類を取り揃えてください。

a. 入学試験成績開示申請書（様式 12）

b. レターパックライト

（お届け先欄に受験者の郵便番号・住所・氏名・電話番号を記入）

(3) 開示内容：総合得点（筆記試験）について開示します。

(4) 開示方法：本人宛に簡易書留で2月以降に郵送します。

○連絡先：久留米大学医学部看護・医療検査学科事務室

電話：0942-31-7714 平日 8：30～12：00 13：00～17：00

mail address：kangokensajimu@kurume-u.ac.jp

V. 各認定分野の概要（カリキュラム等）

1. がん放射線療法看護分野

1) 実務研修の要件

- (1) 通算3年以上、がん放射線療法を受けている患者の多い病棟・外来・在宅ケア領域における看護実績を有すること。
- (2) がん放射線療法を受けている患者の看護を5例以上担当した実績を有すること。
- (3) 現在、がん放射線療法を受けている患者の多い病棟・外来で勤務していることが望ましい。

2) 教育目的 〔日本看護協会認定看護師教育基準カリキュラムB課程から抜粋〕

- (1) がん放射線療法看護分野において、個人、家族及び集団に対して、高い臨床推論力と病態判断力に基づき、熟練した看護技術及び知識を用いて水準の高い看護を実践できる能力を育成する。
- (2) がん放射線療法看護分野において、看護実践を通して看護職に対し指導を行える能力を育成する。
- (3) がん放射線療法看護分野において、看護職等に対しコンサルテーションを行える能力を育成する。
- (4) がん放射線療法看護分野において、多職種と協働しチーム医療のキーパーソンとしての役割を果たせる能力を育成する。

3) カリキュラム概要

| ■ 共通科目 *1 | 時間数 | ■ 認定看護分野専門科目 *2 | 時間数 |
|--------------------|-----|------------------------------------|-----|
| 1. 臨床病態生理学 | 40 | 1. がん看護学総論 | 30 |
| 2. 臨床推論 | 45 | 2. 腫瘍学概論 | 15 |
| 3. 臨床推論：医療面接 | 15 | 3. がんの医療サービスと社会資源 | 15 |
| 4. フィジカルアセスメント：基礎 | 30 | 4. がん放射線療法概論 | 30 |
| 5. フィジカルアセスメント：応用 | 30 | 5. がん放射線療法看護概論 | 15 |
| 6. 臨床薬理学：薬物動態 | 15 | 6. 対象に合わせた放射線療法と治療計画 | 45 |
| 7. 臨床薬理学：薬理作用 | 15 | 7. がん放射線療法の治療計画における看護 | 15 |
| 8. 臨床薬理学：薬物治療・管理 | 30 | 8. がん放射線療法を受ける患者・家族の包括的アセスメントと看護支援 | 15 |
| 9. 疾病・臨床病態概論 | 40 | 9. がん放射線療法に伴う有害事象マネジメントとセルフケア支援 | 30 |
| 10. 疾病・臨床病態概論：状況別 | 15 | 10. 放射線療法における放射線防護と安全管理 | 15 |
| 11. 医療安全学：医療倫理 | 15 | ■ 特定行為研修区分別科目 *1 時間割 | |
| 12. 医療安全学：医療安全管理 | 15 | 1. 栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連 | 22 |
| 13. チーム医療論（特定行為実践） | 15 | ■ 演習・実習 *2 時間割 | |
| 14. 特定行為実践 | 15 | <演習>1. 統合演習 | 15 |
| 15. 指導 | 15 | <実習>1. 臨地実習 | 150 |
| 16. 相談 | 15 | 合計時間 792 時間 | |
| 17. 看護管理 | 15 | | |

*1 特定行為研修は60分を1時間とする「実時間」を適用しているが、該当教科目の時間数は全て「みなし時間」で設定し表記している。

*2 認定看護師教育基準カリキュラムは、認定看護分野専門科目において45分を1時間とみなす「みなし時間」を適用している。

2. がん薬物療法看護分野

1) 実務研修の要件

- (1) 通算 3 年以上、がん薬物療法を受けている患者の多い病棟・外来・在宅ケア領域における看護実績を有すること。
- (2) がん薬物療法を受けている患者の看護を 5 例以上担当した実績を有すること。
- (3) がん薬物療法薬の経静脈投与管理の実績が 1 例以上あることを必須とする。
- (4) 現在、がん薬物療法を受けている患者の多い病棟・外来で勤務していることが望ましい。

2) 教育目的 〔日本看護協会認定看護師教育基準カリキュラム B 課程から抜粋〕

- (1) がん薬物療法看護分野において、個人、家族及び集団に対して、高い臨床推論力と病態判断力に基づき、熟練した看護技術及び知識を用いて水準の高い看護を実践できる能力を育成する。
- (2) がん薬物療法看護分野において、看護実践を通して看護職に対し指導を行える能力を育成する。
- (3) がん薬物療法看護分野において、看護職等に対しコンサルテーションを行える能力を育成する。
- (4) がん薬物療法分野において、多職種と協働しチーム医療のキーパーソンとしての役割を果たせる能力を育成する。

3) カリキュラム概要

| ■ 共通科目*1 | 時間数 | ■ 認定看護分野専門科目*2 | 時間数 |
|--------------------|-----|------------------------------|---------------|
| 1. 臨床病態生理学 | 40 | 1. がん看護学総論 | 30 |
| 2. 臨床推論 | 45 | 2. 腫瘍学概論 | 15 |
| 3. 臨床推論：医療面接 | 15 | 3. がんの医療サービスと社会資源 | 15 |
| 4. フィジカルアセスメント：基礎 | 30 | 4. がん薬物療法概論 | 15 |
| 5. フィジカルアセスメント：応用 | 30 | 5. がん薬物療法薬の知識 | 15 |
| 6. 臨床薬理学：薬物動態 | 15 | 6. 主な疾患のがん薬物療法 | 30 |
| 7. 臨床薬理学：薬理作用 | 15 | 7. がん薬物療法を受ける患者・家族のアセスメント | 15 |
| 8. 臨床薬理学：薬物治療・管理 | 30 | 8. がん薬物療法の治療計画の看護 | 15 |
| 9. 疾病・臨床病態概論 | 40 | 9. がん薬物療法の投与管理とリスクマネジメント | 30 |
| 10. 疾病・臨床病態概論：状況別 | 15 | 10. がん薬物療法に伴う症状の緩和技術とセルフケア支援 | 30 |
| 11. 医療安全学：医療倫理 | 15 | 11. がん薬物療法を受ける患者の継続支援体制 | 15 |
| 12. 医療安全学：医療安全管理 | 15 | ■ 特定行為研修区分別科目*1 | 時間割 |
| 13. チーム医療論（特定行為実践） | 15 | 1. 栄養及び水分管理に係る薬剤投与管理 | 22 |
| 14. 特定行為実践 | 15 | ■ 演習・実習*2 | 時間割 |
| 15. 指導 | 15 | <演習>1. 統合演習 | 15 |
| 16. 相談 | 15 | <実習>1. 臨地実習 | 150 |
| 17. 看護管理 | 15 | | |
| | | 合計時間 | 792 時間 |

*1 特定行為研修は 60 分を 1 時間とする「実時間」を適用しているが、該当教科目の時間数は全て「みなし時間」で設定し表記している。

*2 認定看護師教育基準カリキュラムは、認定看護分野専門科目において 45 分を 1 時間とみなす「みなし時間」を適用している。

3.緩和ケア分野

1) 実務研修の要件

- (1) 通算3年以上、緩和ケアを受ける患者の多い病棟、または在宅ケア領域での看護実績を有すること。
- (2) 緩和ケアを受ける患者を5例以上担当した実績を有すること。
- (3) 現在、緩和ケアを受ける患者の多い病院、または在宅ケア領域で勤務していることが望ましい。

2) 教育目的 〔日本看護協会認定看護師教育基準カリキュラムB 課程から抜粋〕

- (1) 緩和ケア分野において、個人、家族及び集団に対して、高い臨床推論力と病態判断力に基づき、熟練した看護技術及び知識を用いて水準の高い看護を実践できる能力を育成する。
- (2) 緩和ケア分野において、看護実践を通して看護職に対し指導を行える能力を育成する。
- (3) 緩和ケア分野において、看護職等に対しコンサルテーションを行える能力を育成する。
- (4) 緩和ケア分野において、多職種と協働しチーム医療のキーパーソンとしての役割を果たせる能力を育成する。

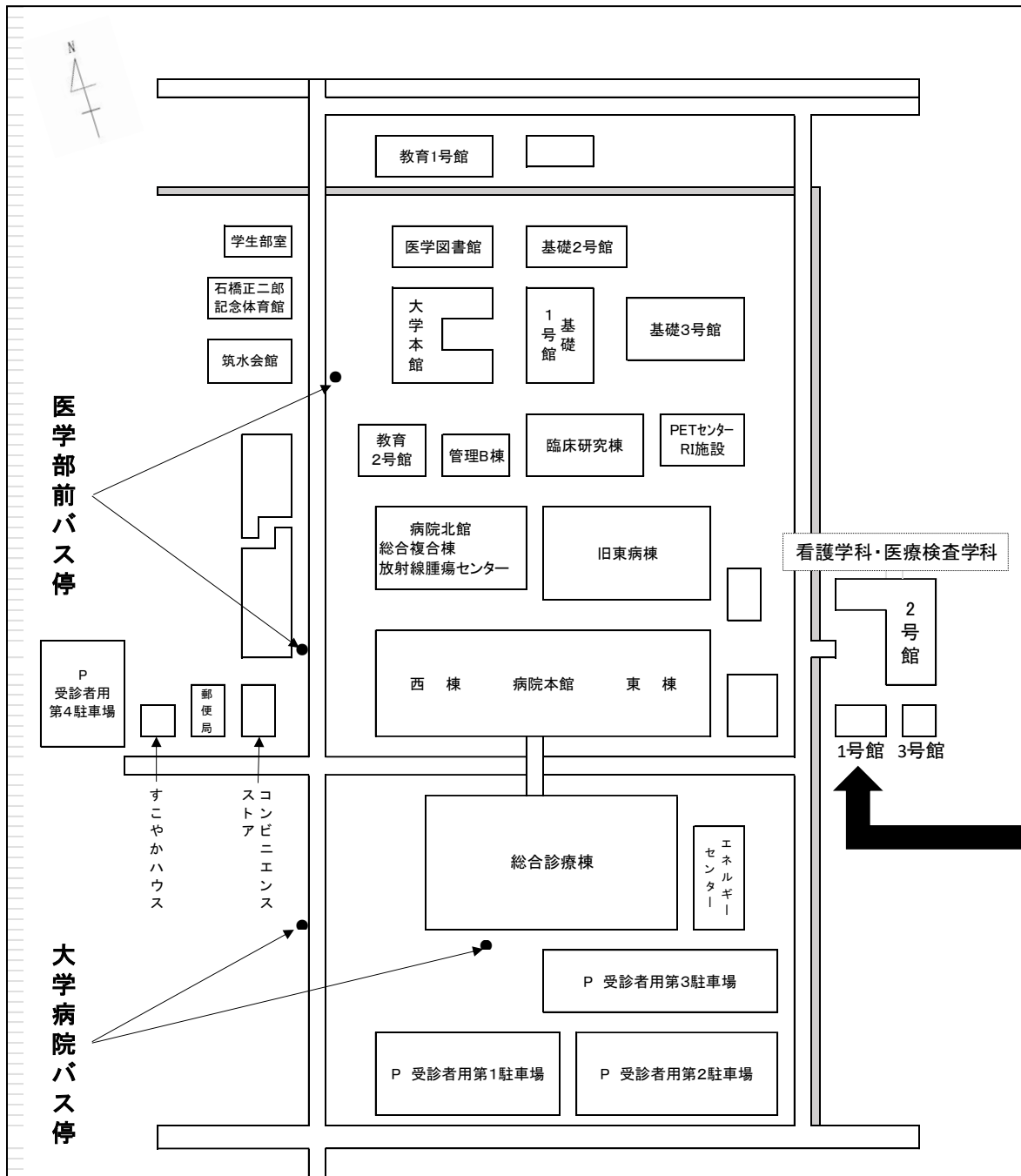
3) カリキュラム概要

| ■ 共通科目*1 | 時間数 | ■ 認定看護分野専門科目*2 | 時間数 |
|--------------------|-----|-----------------------|---------------|
| 1. 臨床病態生理学 | 40 | 1. がん看護学総論 | 30 |
| 2. 臨床推論 | 45 | 2. 腫瘍学概論 | 15 |
| 3. 臨床推論：医療面接 | 15 | 3. がんの医療サービスと社会資源 | 15 |
| 4. フィジカルアセスメント：基礎 | 30 | 4. 緩和ケア総論 | 15 |
| 5. フィジカルアセスメント：応用 | 30 | 5. がん疼痛のマネジメント | 30 |
| 6. 臨床薬理学：薬物動態 | 15 | 6. がん疼痛以外のマネジメント I | 30 |
| 7. 臨床薬理学：薬理作用 | 15 | 7. がん疼痛以外のマネジメント II | 30 |
| 8. 臨床薬理学：薬物治療・管理 | 30 | 8. スピリチュアルケア | 15 |
| 9. 疾病・臨床病態概論 | 40 | 9. 緩和ケアを受ける患者の家族・遺族ケア | 15 |
| 10. 疾病・臨床病態概論：状況別 | 15 | 10. 臨死期のケア | 15 |
| 11. 医療安全学：医療倫理 | 15 | 11. 緩和ケアにおける倫理的課題 | 15 |
| 12. 医療安全学：医療安全管理 | 15 | ■ 特定行為研修区分別科目*1 | 時間割 |
| 13. チーム医療論（特定行為実践） | 15 | 1. 栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連 | 22 |
| 14. 特定行為実践 | 15 | ■ 演習・実習*2 | 時間割 |
| 15. 指導 | 15 | <演習>1. 統合演習 | 15 |
| 16. 相談 | 15 | <実習>1. 臨地実習 | 150 |
| 17. 看護管理 | 15 | | |
| | | 合計時間 | 792 時間 |

*1 特定行為研修は60分を1時間とする「実時間」を適用しているが、該当教科目の時間数は全て「みなし時間」で設定し表記している。

*2 認定看護師教育基準カリキュラムは、認定看護分野専門科目において45分を1時間とみなす「みなし時間」を適用している。

久留米大学認定看護師教育課程入学試験場案内図
(久留米大学旭町キャンパス)



久留米大学 旭町キャンパス

認定看護師教育課程入学試験場 (看護学科・医療検査学科 1号館) は旭町キャンパスにあります



交通

・西鉄をご利用の場合

西鉄久留米駅下車

大学病院または医学部前下車 <所要時間> 西鉄久留米駅から約 17 分

・JR をご利用の場合

JR 久留米駅下車

大学病院または医学部下車 <所要時間> JR 久留米駅から約 7 分

久留米大学認定看護師教育センター

〒830-0003 福岡県久留米市東櫛原町 777-1

URL <http://ninteikango.kurume-u.ac.jp>

久留米大学看護・医療検査学科事務室

〒830-0003 福岡県久留米市東櫛原町 777-1

TEL (0942) 31-7714 / FAX (0942) 31-7715